

スイカズラ科

キンキヒョウタンボク

Lonicera ramosissima Franch. et Sav. ex Maxim. var. *kinkiensis* (Koidz.) Ohwi

兵庫県ランク… A

環境省ランク… EN

■ 県内分布

阪神

■ 国内分布

本州(近畿)、四国(北東部)

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境 ○	特殊な分布 ○
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少 ○

■ 特記事項

県内では2ヶ所に知られている。六甲山の基準産地では絶滅した可能性が高い。隔離分布。

■ 保護上の留意点

生育地の保全が重要である。

■ 種の概要

コウゲイスカグラに似て、葉の先が長くとがり、特に枝上部の葉は卵状披針形から披針形になり、長さ3-6cm、幅1-2.2cm、苞は線形で長さ1.5-2.5(-4)mm。



写真提供:高橋 晃